

福島第一原子力発電所の状況

2015年12月11日
東京電力株式会社

< 1. 原子炉および原子炉格納容器の状況 > (12/11 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉压力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力	原子炉格納容器 水素濃度
1号機	淡水 注入中	給水系：約2.4 m ³ /h	20.0	2.0 kPa g	A系： 0.03 vol %
		炉心スプレイ系：約1.8 m ³ /h			B系： - vol %
2号機	淡水 注入中	給水系：約1.8 m ³ /h	24.8	7.49 kPa g	A系： 0.04 vol %
		炉心スプレイ系：約2.3 m ³ /h			B系： 0.03 vol %
3号機	淡水 注入中	給水系：約2.0 m ³ /h	23.3	0.27 kPa g	A系： 0.06 vol %
		炉心スプレイ系：約2.3 m ³ /h			B系： 0.04 vol %

作業に伴いデータ欠測

[3号機] 12/10～11 3号機原子炉格納容器の常設監視計器の設置作業を実施。

< 2. 使用済燃料プール(SFP)の状況 > (12/11 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	SFP 水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	15.2
2号機	循環冷却システム	停止中	18.7
3号機	循環冷却システム	運転中	21.4
4号機	循環冷却システム	運転中	10.9

各号機 SFP および原子炉ウエルヘヒドラジンの注入を適宜実施。

[2号機] 12/11 5:53～ 電源切替盤の点検のため、循環冷却システムを停止。冷却停止時の SFP 水温度は 18.4。冷却停止時の SFP 水の温度上昇率は約 0.132 /h であり、停止中(約 14 時間)の SFP 水温度上昇は最大で約 1.9 と評価しており、運転上の制限値 65 に対して余裕があることから、SFP 水温度の管理上は問題ない。

< 3. 水処理設備および貯蔵設備の状況 > (12/11 11:00 時点)

設備	セシウム 吸着装置	第二セシウム 吸着装置 (サリー)	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)	多核種 除去設備 (ALPS)	増設多核種 除去設備	高性能多 核種 除去設備
運転 状況	停止中*1	運転中*1	水バランスを みて断続運転	水バランスを みて断続運転	ホット 試験中*2	ホット 試験中*2	ホット 試験中*2

*1 フィルタの洗浄、ベッセル交換を適宜実施。 *2 高性能容器(HIC)交換等を適宜実施。

< 4. その他 >

- ・2014/6/2～ 陸側遮水壁工事を開始。
- ・2015/4/30 12:00～ ブライン(不凍液)循環設備の健全性や地下水の流れによる影響等の確認のため1～4号機建屋の山側(18箇所)を対象に試験凍結を開始。
- ・2015/5/27～ 構内で今後使用しないフランジボルト締めタイプのRO濃縮水貯槽の解体作業を開始。
- ・2015/12/9～ 3号機 SFP において、大型ガレキ撤去後の SFP 内の状況確認調査を実施中。

【1号機原子炉建屋カバー解体作業】

- ・2015/3/16 1号機原子炉建屋カバー（以下、建屋カバー）解体工事に向けて準備工事を開始。
5/15 6:45～5/20 13:11 建屋カバー屋根パネルからの飛散防止剤の散布作業を実施。当該作業期間中において、ダストモニタおよびモニタリングポストの値に有意な変動なし。
7/17 7:06～7/21 9:10 建屋カバー屋根パネル貫通孔からの飛散防止剤の散布作業が終了。
7/28 建屋カバー屋根パネルの取り外し作業を開始。10/5 に全ての屋根パネルの取り外しが完了。

【サブドレン他水処理施設の状況】

- ・2015/9/3 サブドレン他水処理施設運用開始。
9/17～サブドレン他水処理施設による地下水のくみ上げについて、昼間のみの間欠運転から24時間連続運転に切り替え実施。
- ・一時貯水タンクBの当社および第三者機関による分析結果[採取日 11/30]は同等の値であり、運用目標値を満足していることを確認。12/10 10:13～16:55 に974m³海洋へ排水。
- ・一時貯水タンクCの当社および第三者機関による分析結果[採取日 12/2]は同等の値であり、運用目標値を満足していることを確認。12/12 に海洋へ排水予定。

【地下水バイパス揚水井の状況】

- ・地下水バイパス揚水井 No.1～12 のサンプリングを継続実施中。

【1～3号機放水路の状況】

- 1～3号機放水路については、1号機放水路上流側立坑および2号機放水路立坑において、セシウム137の濃度が上昇したことから定期的に水質調査を実施。
<最新のサンプリング実績>
・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【構内側溝に敷設されている耐圧ホースからの漏えいについて】

- ・2015/12/11 K排水路の排水については、同排水路内に堰を設けて、移送ポンプを設置し港湾内に繋がるC排水路へ移送しているが、K排水路に設置したカメラ映像を確認したところ、降雨の影響により、10:24から10秒間、一時的にK排水路から雨水が堰を乗り越え、その後も断続的に外洋側へ一部排水されていることおよび11:34に外洋への排水が停止していることを確認した。その後は、K排水路内の雨水は全てC排水路に移送しており、外洋への排水はなし。
<K排水路排水口のサンプリング実績>
・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【H4, H6エリアタンク周辺観測孔(周辺排水路含む)の状況、タンクパトロール結果関連】

- <H4エリア周辺のサンプリング実績>
・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。
- <H6エリア周辺のサンプリング実績>
・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。
- <福島第一構内排水路・南放水口のサンプリング実績>
・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【タービン建屋東側の地下水調査/対策工事の実施状況】

- <地下水観測孔・海水サンプリング実績>
・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【地下貯水槽からの漏えいに関する情報および作業実績】

- <地下貯水槽サンプリング実績>
・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

以上